

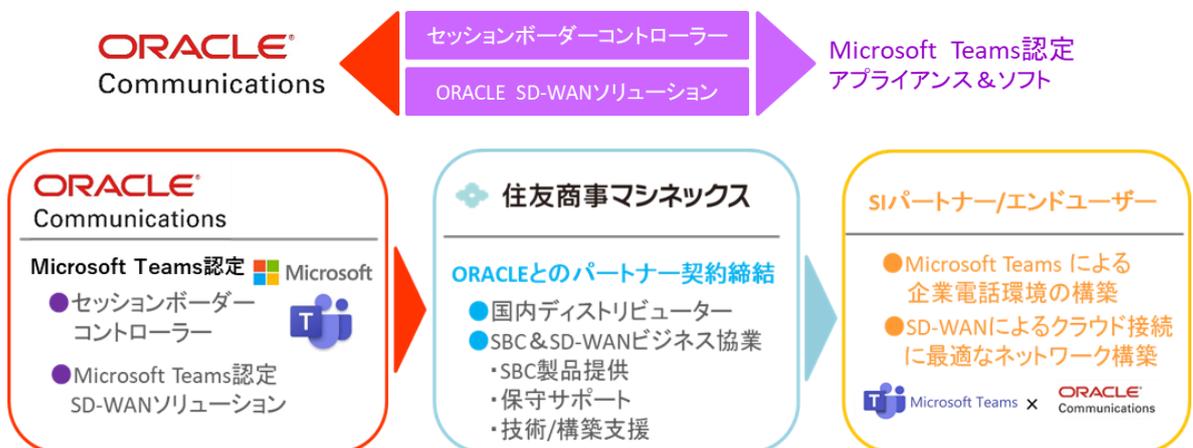
日本オラクル(株)とのパートナー契約締結及びSD-WAN製品等の販売展開について

住友商事マシネックス株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 佐橋明三、以下 当社）は、企業におけるパブリッククラウドの利用が進む中で、日本オラクル株式会社（東京都港区北青山2丁目5-8 オラクル青山センター、執行役社長 フランク・オーバーマイヤー）とパートナー契約を締結し、クラウド環境と企業ネットワーク間を接続するSD-WAN製品、クラウド音声環境（電話システム）を実現するSBC（Session Border Controller）等の提供を開始します。

当社では、企業インフラにおけるクラウド化のニーズ拡大に伴い、マイクロソフト社の Skype for Business、Microsoft Teams などのクラウドサービスを利用した音声・会議ソリューション等のリアルタイムコミュニケーション及びSD-WAN ネットワークソリューションを企業や官公庁向けに展開してきました。

これらのソリューション基盤を活かし、当社のソリューションプラットフォームに、クラウド接続に必要な不可欠な安定した強固なネットワーク通信品質を実現するORACLE SD-WANをラインアップに加え、更なるソリューションの拡充を行います。これにより、働き方改革に繋がるクラウド音声・会議環境から最適なネットワーク環境構築までのトータルソリューションを当社から提供することが可能となります。

ORACLE SD-WAN の最大の特長である専用回線、インターネット等のマルチ回線を束めて補完し合うテクノロジーによる確実なクラウド接続への環境を提供することにより、クラウドを活用した音声・会議環境の導入促進に繋がることを想定しています。



以下に Oracle Communications のコメントを記載します。

ORACLE® Communications

「Oracle Communications では、現在、企業が直面している 2 つの最大の課題に対処しています。1 つは新しいオフィスの WAN リンクやクラウドサービスへのアクセスに導入が難しい高価で柔軟性のない WAN、もう 1 つはネットワーク境界を越えて、信頼性の高いインタラクティブで安全な VoIP 通信の実現です。Microsoft Teams Direct Routing Solution 認定された Oracle Session Border Controller と Oracle Failsafe SD-WAN の組み合わせにより、住友商事マシネックス様は日本市場でこれらの Oracle ソリューションを提供する主要な Oracle Partner Network (OPN) のゴールドパートナーとなりました。住友商事マシネックスが持つ Microsoft Teams の既存の専門知識をオラクル製品と組み合わせて、日本での企業顧客に新しい時代のネットワーク通信とさらに向上した UC ソリューションの品質をもたらすことができると確信しています。」

今後、ORACLE SD-WAN 及び SBC を企業のクラウド接続の根幹を担うネットワークソリューションとして、エンドユーザー様へのご提供、もしくは当社パートナー企業との連携によるご提供を行います。これらの取り組みを実施することで、次世代コミュニケーション環境の構築に貢献します。

◆住友商事マシネックス会社概要

会社名：住友商事マシネックス株式会社

代表取締役社長：佐橋 明三

所在地：〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1-2-2 住友商事竹橋ビル 10・11 階

URL：<http://www.smx.co.jp/>

◆日本オラクル株式会社概要

会社名：日本オラクル株式会社

執行役社長：フランク・オーバーマイヤー

所在地：〒107-0061 東京都港区北青山 2 丁目 5-8 オラクル青山センター

◆本件に関するお問い合わせ

住友商事マシネックス株式会社

ICT ソリューション部 TEL：03-4531-3911